



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

## 新型コロナウイルス感染症の予防接種体制の確保へ 保健師、看護師向けワクチン接種研修を強化

公益社団法人日本看護協会（会長：福井トシ子、会員76万人）は全国の都道府県看護協会と連携し、新型コロナウイルス感染症の予防接種体制の確保に向けて、ワクチン接種に対応できる保健師や看護師の確保の取り組みを強化します。

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種については、改正予防接種法に基づき、国の主導のもと、全国民を対象に都道府県および市区町村において順次実施されています。しかしながら前例のないワクチンの接種に対し、十分な感染対策を講じながら接種する必要があります。全国民が安全かつ円滑にワクチンの接種が受けられるよう、看護職が新型コロナウイルス感染症の予防接種に関する知識・技術を習得し、安全に実施できることが必要です。

こうした中、すでに一部の都道府県看護協会では、潜在看護職を対象にワクチン接種の研修を実施していますが、このたび日本看護協会は都道府県看護協会に、自治体保健師や企業、教育機関等に勤務する看護職を対象に加えた研修の開催などの取り組みの強化を要請しました。

報道関係の皆さまにおかれましては、今回の取り組みの趣旨をご理解いただき、さまざまな機会にご紹介いただきますよう、お願い申し上げます。

### 都道府県看護協会での看護職向けのワクチン接種研修の事例

- 【主 催】大阪府看護協会
- 【研 修 名】「新型コロナワクチン接種からはじめる看護のお仕事」
- 【対 象】新型コロナワクチン携わる未就業看護職
- 【定 員】各回20名程度
- 【開催場所】大阪府看護協会ナースングアート大阪
- 【参加費】無料
- 【研修内容】①新型コロナウイルス感染症に関する基礎知識  
②新型コロナウイルス感染症ワクチン接種についての基礎知識  
③ワクチン接種の筋注手技について知識・技術の習得(演習含む)
- 【研修修了者】合計589人（3月～4月12日現在、計34回開催）



大阪府看護協会の研修を視察する吉村文大阪府知事。左は高橋弘枝府協会長